

News Letter No. 58

22年4月30日(金) 発信

Sato Project

Sato Project

農業が環境を破壊するとき —ユーラシア農耕史と環境—
「里」プロジェクト

お問い合わせ

総合地球環境学研究所佐藤プロジェクト (加藤早稲子) e-mail: sato@chikyu.ac.jp

〒603-8047 京都市北区上賀茂本山 457-4 Tel:075-707-2384 Fax:075-707-2508



合子沢松森遺跡2009年・発掘調査区域 (中央が縄文中期住居址)
(撮影: 羽生淳子)

歴史生態学と縄文時代の考古学

羽生 淳子 (カリフォルニア大学バークリー校 人類学部)

歴史生態学と縄文時代の考古学

羽生 淳子（カリフォルニア大学パークリー校 人類学部）

私は、現在、日本の縄文遺跡と、北米各地の狩猟採集民・初期農耕民遺跡の発掘・踏査・文献調査による知見にもとづき、環境変動と人々の生業・定住度・人口密度との因果関係についての研究を進めている。研究の焦点のひとつは、歴史生態学の視点を用いて、人類文化の長期変化の原因とその結果を解明することである。

歴史生態学とは、人間行動が環境に与える影響を重視し、世界における過去の経済・社会システムが、各地に固有の歴史の軌跡を作り出した過程に興味を寄せる研究分野である。その前提条件としては、以下の四点があげられる。

- 1) 地球上におけるほとんどすべての環境は人類に影響を受けており、純粋な意味での「自然」な環境は存在しない。
- 2) 人間の活動がつねに環境破壊や特定の生物種の絶滅につながるとは限らないが、その逆も真ではない。
- 3) 世界各地における異なった社会・政治・経済システムは、各地の環境に異なった影響を与えてきた。
- 4) 人間の文化・社会と環境との相互関係は部分的にではなく総合的現象として考察されるべきである。

これらの前提条件は、環境に対する人為的な影響を重視しているとともに、現代における地球環境問題の検討にもつながる視点である。

歴史生態学は、地理学、人類学、歴史学、生物学等の境界に位置する学際的研究分野である。そのアプローチは、フランスの歴史学におけるアナル学派の影響を強く受けて、短期的な歴史的事件だけでなく、数百年から数千年にわたる長期的変化 (*longue durée*) を重視する。さらに、歴史生態学で中心的な概念のひとつに、人間と環境の相互作用の結果として生み出された文化景観があげられる。人間活動の結果として生まれた景観の理解を重視する視点は、生態人類学者・考古学者だけでなく、認知考古学や現象学的考古学に関心を持つ研究者からも注目をあつめている。

このようなアプローチを適用する場として、現在、私が直接のフィールドとしているのは、青森市内の縄文遺跡群である。この地域では、縄文時代後期後半（約 6000～5300 年前）から中期（5300～4200 年前頃）にかけて、三内丸山遺跡をはじめとする大規模な集落遺跡が多数見つかっているが、後続する縄文後期まで継続して利用された大遺跡は少ない。これについて、多くの研究者が、約 4000 年前における気候の寒冷化を原因と考える説を発表している。しかし、



合子沢松森遺跡・2009年夏の発掘調査メンバー

気候の寒冷化と遺跡の消滅がほぼ同時期であるというだけでは、文化変動の因果関係の説明としては不足である。考古資料からアプローチできる問いとしては、1) 寒冷化が直接の原因なのか、もしそうだとすれば、それが当時の人々の生業や集落形成にどのような影響を与えた結果なのか、2) あるいは、人間活動による環境の改変や生業の集約化などが最初に起こり、寒冷化をきっかけとして大遺跡が衰退し

たのか、3) さらに、寒冷化が本当に大遺跡の減少より前に起こったのか、4) 遺跡規模や生業の変化が当時の文化景観にどのような影響を与えたのか、等があげられる。これらの疑問を解明する手がかりのひとつとして、ここ数年は、カリフォルニア大学夏期講習の一環として、青森市内合子沢松森遺跡（縄文中期）の発掘調査（写真）を行い、歴史生態学のモデルを用いながら、出土した遺物と植物遺体の分析を進めている。

本年8月の半ばから5ヶ月間、地球研に招聘外国人研究員としてお世話になる。日本滞在期間中は、フィールドおよび文献調査を進めるかたわら、狩猟採集民の生業・社会と環境変動に関する研究書の執筆を進める予定である。さらに、遺跡から出土した植物遺体の分析や遺跡分布データのGIS分析について、地球研をはじめとする日本の研究者と活発な意見交換を行いたい。学際研究の色彩が強い歴史生態学の視点を、環境と文化の長期的変化に関する考古学研究に応用することにより、考古学の資料を、広義の環境史の議論のなかに組み込んでいきたい。



合子沢松森遺跡で検出された縄文時代中期の貯蔵穴